

国立大学法人島根大学役員会（第360回）＜議事要録＞

日時	令和3年1月12日（火） 14:00 ~ 16:05
場所	本部棟3階 特別会議室（TEAMS 利用）
出席者	服部学長，藤田理事，秋重理事，荒瀬理事，井川理事，長澤理事，宮脇理事，上野理事
オブザーバー	千家監事，栗原監事
欠席者	なし
	〔陪席：企画部長，教育・学生支援部長，総務部長，財務部長，医学部事務部長，自然科学系事務部長，企画広報課長，教育企画課長，総務課長，財務課長，監査室長〕

議題1 島根大学ビジョン等取扱規程の制定について

- 学長から島根大学ビジョン等取扱規程の制定について説明があり，原案どおり議決された。

議題2 情報の公表規程の制定について

- 藤田理事から情報の公表規程の制定について説明があった。
- 栗原監事から戦略的な大学の広報については，本規程とは別となるのか確認があり，学長から本規程は大学の公表事項について整理したもので，広報とは分けて考えているとの回答があり，原案どおり議決された。

議題3 附属義務教育学校教員特別手当の新設及び職員給与規程等の一部改正について

- 藤田理事から附属義務教育学校教員特別手当の新設及び職員給与規程等の一部改正について説明があった。
- 宮脇理事から GIGA スクールが開始されるが，教員が IT デバイスの使い方や教え方を研修する時間が多くなると見込まれるが，当該時間は特別手当に含まれるのか確認があった。学長から個別の事項について，積算しているわけではなく，年間でおしなべて算出しているとの回答があり，原案どおり議決された。

議題4 安全保障輸出管理規則の一部改正について

- 秋重理事から安全保障輸出管理規則の一部改正について説明があった。
- 長澤理事及び上野理事から規則を制定するだけでなく，教職員がしっかり規則を理解し，遵守するよう周知を徹底してほしいとの意見があり，原案どおり議決された。

議題5 コンプライアンスの推進に関する規程の一部改正について

- 藤田理事からコンプライアンスの推進に関する規程の一部改正について説明があり，原案どおり議決された。

議題6 内部通報及び学外者からの通報に関する規則の一部改正について

- 藤田理事から内部通報及び学外者からの通報に関する規則の一部改正について説明があり，原案どおり議決された。

議題7 帝京大学との連携協力に関する協定の締結について

- 秋重理事から帝京大学との連携協力に関する協定の締結について説明があった。
- 学長から協定締結により本学としてのメリットとなるような事業を実施することが重要であり、すぐに検討するよう意見があった。
- 学長から教育研究評議会で審議事項となっているが、外国の大学との協定締結は報告事項としているため、報告事項とすべきではないかとの意見があり、報告事項とすることとなった。
- 以上の議論の後、議決された。

議題8 大正大学との包括的連携に関する協定の更新について

- 秋重理事から大正大学との包括的連携に関する協定の更新について説明があった。
- 栗原監事から大正大学との協定及び議題7の帝京大学との協定については、どのような経緯で協定締結に至ったのか、お互いにどのようなメリットがあるのか確認があった。また、今後本学の戦略としてどの大学とどのようなメリットを求めて協定を結ぶ計画なのか確認があった。秋重理事から他大学との協定締結については、個々の教員同士の繋がりを基礎としていることが多い。両大学との連携は、先方の大学が文科省の事業等に応募する、又は学科を新設するにあたり申し出があったものである。帝京大学には本学と補完し合えるような研究があると考えており、また、大正大学には、本学の学生が東京で研修を受ける際に、寮を提供いただくなどの交流があるとの回答があった。学長から両大学との協定については、先方からの申し出があったものに対して協定を締結しているが、本学が戦略を持って取り組んでいく必要があるとの意見があった。
- 千家監事から協定書の締結者について、大正大学は学校法人の理事長で、議題7の帝京大学は学長となっていることについて確認があった。秋重理事から確認するとの回答があり、議決された。

議題9 学部事務組織整備の検討について

- 長澤理事から学部事務組織整備の検討について説明があった。
- 学長から検討会議と検討WGの二重構造となっていること、検討WGの構成員が多いこと、主任や必要に応じて教員が構成員になることができることについて確認があり、長澤理事から検討会議で大枠をつくるが、現場の職員に機能するかどうか意見を聴取したり、現場の課題について考える機会を設けるため、このような体制を考えているとの回答があった。
- 学長から検討WGのメンバーを役員会で報告するよう意見があった。
- 宮脇理事から組織の改編については基本的にトップダウンでやるしかない。組織で重要なのは機能しているかどうかであり、その視点から客観的に見て、機能重視で検討してほしいとの意見があった。
- 以上の議論の後、原案どおり議決された。

議題10 第3期中期目標・中期計画の変更について

- 学長から第3期中期目標・中期計画の変更の概要について説明があり、原案どおり議決された。

協議事項1 定期モニタリングの実施について（研究不正防止体制（臨床研究含む））

- 秋重理事から定期モニタリングの実施について（研究不正防止体制（臨床研究含む））説

明があった。

- 長澤理事から剽窃チェックツールの使用ユーザ数に対して論文チェック数が少なすぎる
ことについて確認があり、秋重理事から今後利用を働き掛けるとの回答があった。
- 千家監事から文科省の「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドラインに基
づく取組状況に係るチェックリスト」では、学生に対する倫理教育に関する項目があり、「全
ての学生に実施している」と回答できるよう取り組む必要があるのではないかとの意見があ
った。
- 千家監事から前述の文科省のチェックリストでは、研究データの保存等について、「規程
等で定めた内容に基づき、適切に保存等がされているかを確認しているか」との項目があり、
確認している場合は、確認方法もあわせて回答することとなり、「確認している」と
回答できるよう課題として取り上げてほしいとの意見があった。
- 学長から研究を行ったことがない低学年の学部学生に対して、研究倫理を教えるための工
夫について確認があり、秋重理事から初心者用のパンフレット作成し、教育を行っているが、
どの程度学生が理解しているかについては、今後調査していきたいとの回答があった。

報告事項 1 会計検査院「令和元年度決算検査報告」について

- 千家監事から会計検査院「令和元年度決算検査報告」について報告があった。
- 宮脇理事からダミーのスパムメールを送り、スパムメールに対する実地教育を実施す
る必要があるのではないかとの意見があった。

報告事項 2 令和元年度に係る業務の実績に関する評価結果について

- 荒瀬理事から令和元年度に係る業務の実績に関する評価結果について報告があった。

報告事項 3 教員業績評価に係る全学共通項目の指標について

- 秋重理事から教員業績評価に係る全学共通項目の指標について報告があった。

報告事項 4 令和3年度予算（案）の概要について

- 長澤理事から令和3年度予算（案）の概要について報告があった。

報告事項 5 附属病院運営状況について

- 井川理事から附属病院運営状況について報告があった。

報告事項 6 第187回教育研究評議会の議題等について

- 学長から第187回教育研究評議会の議題等について報告があった。
- 学長から「帝京大学との連携協力に関する協定の締結について」及び「大正大学との
包括的連携に関する協定の更新について」は報告事項とするとの意見があり、議題から
報告事項に変更することとなった。

報告事項 7 第111回経営協議会の議題等について

- 学長から第111回経営協議会の議題等について報告があった。
- 総務部総務課長から報告事項を1件追加する予定であるとの意見があった。

報告事項 8 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う施設費貸付事業及び承継債務償還に係る債権の内容変更について（申請額変更）

- 本件は口頭での説明は省略された。

報告事項 9 令和2年度戦略的機能強化推進経費の配分について

- 本件は口頭での説明は省略された。

報告事項 10 学内規則の基準に関する規則の一部改正に伴う学内諸規則の一部改正について

- 本件は口頭での説明は省略された。

報告事項 11 令和3年度役員会等の開催日について

- 本件は口頭での説明は省略された。